

# 医療現場で役立つ中国語・入門

責任者名：文 光茹（外国語（中国語））

学期：前期

対象学年：1年

授業形式等：外国語

## ◆担当教員

文 光茹(外国語（中国語） 兼任講師)

## ◆一般目標（GIO）

中国語の発音の特徴を知り、基本語彙や文法を学びながら、患者とコミュニケーションをするための基本的な表現を身に付ける。教室では「和訳先渡し」という授業方法を取り、効率よく中国語の基本を習得する。また、日本人のための「漢字音読法」を利用しながら中国語への関心と学習意欲を高める。

## ◆到達目標（SBOs）

中国語であいさつができる。

中国語で自己紹介ができる。

中国語で簡単な会話ができる。

中国の文化を理解し、多様な視点から物事を考えられる。

中国の文化を理解し、説明できる。

## ◆評価方法

平常試験、課題および授業内練習による総合評価。評価配分：

授業内評価＋定期試験（各々5割程度を目安とする）

## ◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
文 光茹	水曜日 12:00~13:00	dech20295@g.nihon-u.ac.jp	

## ◆授業の方法

中国語の発音の特徴を知り、基礎的発音とピンインの綴り方・読み方をしっかり覚えてもらうようにする。前期の「入門」においては、2回で1課のペースで進めます。2回目の授業時、前回のポイントをもう一度復習してから新しい内容に入る。前期は教科書の前半5課を学び、総合復習のあと定期試験を行う。教室では「和訳先渡し」という授業方法を取り、効率よく中国語の基本を習得する。また、日本人のための「漢字音読法」を利用しながら中国語への関心と学習意欲を高める。

## ◆教材（教科書、参考図書、プリント等）

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	医療系学生のための初級中国語	山田眞一	白帝社	2009年

参考書	中日辞典 新語・情報篇	宇野和夫・呉 川	小学館	2008 年
参考書	中日辞典 第3版	北京商務印書館&小学館	小学館	2016 年

#### ◆DP・CP

[DP2] コンピテンス：世界の現状を理解し，説明する力

コンピテンシー：国際社会の現状と背景を理解し，地域社会における医療・保健・福祉の役割が説明できる。

[DP6] コンピテンス：コミュニケーション力

コンピテンシー：医療をはじめとする様々な場面において，他社との円滑な意思の疎通を行い，互いに価値観を共有し，適切なコミュニケーションを実践して自らの考えを発信することができる。

[CP2] 国内外の医療・保健・福祉の現状を理解し，基礎・臨床・社会医学の知識を基に，国際社会で活躍できる基本的能力を育成する。

[CP6] 他者の意見を尊重し，明確な意思疎通のもと，円滑な人間関係を構築するためのコミュニケーション能力を養成する。

#### ◆準備学習(予習・復習)

事前にCDに収録された音声を繰り返し聞いておくこと。

#### ◆準備学習時間

授業時間の半分相当を充てて予習を行うこと。

#### ◆全学年を通しての関連教科

医療現場で役立つ中国語・会話（1年後期）

#### ◆予定表

出席を常とし，予習・復習を欠かさないこと。

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1-2		4.7	4 ～ 5	【遠隔】 1.中国語の概要 2.中国語の声調 (教) p.6-7	・中国語の概要や音節のしくみを知り，一番難しいとされる声調の基本を習得する。	文 光茹	
3-4		4.14	4 ～ 5	【遠隔】 3.発音と練習(1) (教) p.8	・中国語の単母音，そり舌母音，子音，無気音と有気音を区別し，習得する。	文 光茹	
5-6		4.21	4 ～ 5	【遠隔】 3.発音と練習(2) (教) p.9-10	・中国語の複母音(二重母音，三重母音)，鼻母音の練習と習得。	文 光茹	

7-8	4.28	4 ～ 5	【遠隔】 3.発音と練習 (3) (教) p.10-13	・中国語の声調の変化, 声調記号の付け方を把握し, 発音の総合復習をする。	文 光茹	
9-10	5.5	4 ～ 5	【遠隔】 4.第1課 (1) 単純疑問文 (教) p.16-20	・この課の語彙と語法を習得する。 1)単純疑問文 2)日常のあいさつ表現	文 光茹	
11-12	5.12	4 ～ 5	【遠隔】 4.第1課 (2) 日常の挨拶 (教) p.16-20	・本文の会話と練習問題を通して復習する。	文 光茹	
13-14	5.19	4 ～ 5	【遠隔】 5.第2課 (1) 特殊疑問文(1) (教) p.21-25	・この課の語彙と語法を習得する。 1)疑問代詞を使った疑問文(1) 2)推量を表す文末助詞	文 光茹	
15-16	5.26	4 ～ 5	【遠隔】 5.第2課 (2) 推量表現 (教) p.21-25	・本文の会話と練習問題を通して復習する	文 光茹	
17-18	6.2	4 ～ 5	【遠隔】 6.第3課 (1) 特殊疑問文(2) (教) p.26-30	・この課の語彙と語法を習得する。 1)疑問代詞を使った疑問文 (2) 2)反復疑問文	文 光茹	
19-20	6.9	4 ～ 5	【遠隔】 6.第3課 (2) 反復疑問文 (教) p.26-30	・本文の会話と練習問題を通して復習する	文 光茹	
21-22	6.16	4 ～ 5	【遠隔】 7.第4課 (1) 物の数え方 (教) p.31-35	・この課の語彙と語法を習得する。 1)物の数え方, 示し方 2)存在文	文 光茹	
23	6.23	4	【遠隔】	・本文の会話と練習問題を通して復	文 光茹	

- 24			～ 5	7.第4課(2) 存在表現 (教) p.31-35	習する		
25 - 26		6.30	4 ～ 5	【遠隔】 8.第5課(1) 存在表現 (教) p.36-40	・この課の語彙と語法を習得する。 1)存在文 2)介詞“在” 3)数量補語の用法	文 光茹	
27 - 28		7.7	4 ～ 5	【遠隔】 8.第5課(2) 数量補語 (教) p.36-40	・本文の会話と練習問題を通して復習する。	文 光茹	
29 - 30		7.14	4 ～ 5	【遠隔】 平常試験 総復習	・習った内容の総復習と平常試験を行う。	文 光茹	

